

2 款 1 項 5 目

第 6 章 「ともに生き、支え合うまちづくり」

～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～

【会計】一般会計

基本施策 6 国際化推進のまちにします

2 款：総務費 1 項：総務管理費 5 目：広報費

施策 1 多文化共生の地域づくりを推進します

事業	6	国際化施策事業
担当所属	広報課	

【予算額・決算額】(円)

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,500,000	1,500,000	1,500,000	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】(円)

13	委託料	1,500,000			
----	-----	-----------	--	--	--

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 在住の外国籍市民のための生活相談、日本語講座を実施します。 国際理解促進のための機会を提供します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍市民の生活向上を図ります。 多文化共生の地域づくりを図ります。
事業の効果	多文化に寛容な市民生活を営むことのできる共生社会の実現を目指します。

【事業の概要】

- 外国籍市民を支援する「生活相談」「日本語講座」を実施しました。
生活相談...週 3 回 (スペイン語：火曜日、英語：木曜日、中国語：金曜日)
日本語講座...毎週木曜日 (午前、午後)・金曜日 (夜間)・日曜日 (午前)・
土曜日隔週 (午前/にほんごサロン)
- 国際理解講演会を佐倉国際交流基金との共催で実施しました。
6 月 29 日 志津コミュニティセンター 講師：柯隆氏 (富士通総研経済研究所主席研究員)
参加者数 310 人
10 月 5 日 志津コミュニティセンター 講師：孫崎享氏 (元外務省国際情報局長)
参加者数 400 人

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
外国語対応の相談窓口開設数	144 日	137 日	135 日
国際理解講演会の開催回数	2 回	2 回	2 回
参加者数	710 人	600 人	650 人
相談件数	94 件	79 件	78 件
アンケート調査による理解度	—	54.6%	—